

広報 豊かさと、活力とゆとりが共生する水と緑に恵まれた町づくり



# なかい

# 1

2006.JAN

## 特集

中学生議会..... ~

町長・議長 年頭のご挨拶 ..... ~  
まちのわだいアラカルト..... ~  
みんなのひろば..... ~  
ヘルシークッキング他.....



おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に『よいしよつ!!』  
お正月を目前に控えた12月15日(木)に井ノ口幼稚園で行われた餅つき。この日は、井ノ口地区の老人会のみなさんがお手伝いに来て、園児たちと一緒に餅つきをしました。  
このほか、中村保育園、井ノ口保育園でも餅つきが行われ、みんなでつきたてのお餅をおいしく食べました。



# 新年あけましてお 平成18



## 中井町議会議長 相原啓一



新年明けましておめでとございます。

町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日ごろより議会に對しましてご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、海外では未曾有の被害を出したスマトラ沖地震など大きな被害をもたらしましたが、私たちはおだやかなうちに一年を過ごすことが出来ました。

現在、国内の経済状況は、大手企業収益の改善や株価の上昇など、緩やかに景気が回復傾向にあるものの、原油価格の動向が不安視されています。

雄大な富士山を一望できる中井中央公園は、連日多くの方々を訪れ、特にパークゴルフ場は開設以来三十万人を超える大盛況でありました。自然環境を生かした魅力あふれる公園として、町内外に広く知られ、町をアピールすることも出来ました。

しかし、「三位一体の改革」な

どにより、町の財政においては一段と厳しさを増している状況でありますので、より一層の効率的な行財政運営が求められています。

このような状況を踏まえ、議会では特別委員会を設置し、議員定数や常任委員会の再編成などを検討しております。

また、地方分権一括法施行以来、自己決定、自己責任の時代が訪れ、議会の果たす役割はますます重要となっております。

本年は、町の将来像の基本となる第五次総合計画のスタートの年でもあります。急速に進む少子高齢社会への対応、生活環境の整備、防災対策、人口減少問題等課題は山積しております。

私ども議会は、町民の皆様のご意見を拝聴し、安全で安心して暮らせる未来に誇れるまちづくりに邁進してまいります。

最後に町民の皆様にとって幸せ多く、明るい年になりますように、心より祈念いたしまして年頭のご挨拶いたします。

# めでとうございます

## 年新春



中井町長

尾上信一



テレビからも  
新春の挨拶を  
お送りします

t v kテレビ新春特別番組  
「2006かながわてれび年賀状  
～市町村長新春挨拶～」  
1月2日(月)9:45～10:00

新年明けましておめでとうございます。

平成18年の輝かしい新年を家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

町民の皆様方には、日頃から町政に対する暖かいご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昨年の正月は、私も災害の回避や景気の回復を祈願しながら新年を迎えたところです。幸いにも本町における自然災害の発生はなかったものの、株価の回復や国内総生産も徐々に伸びてきておりますが、原油価格の高騰による企業活動や国民生活への影響もあり、期待されるような経済情勢には戻らなかつたところであります。

しかしながら、景気の回復速度を憂いつつも、住民福祉の充実や安全・安心に暮らせる生活環境の整備は、少子高齢社会の進展の中では、待ったなしの行政課題となつているところであり、行財政運営の変革時期を迎えている今日においては、より一層職員の意識改革を図り、創

意工夫をしながら効率的かつ効果的に行財政運営を進める必要があります。

このような中、昨年度から着手した第五次中井町総合計画策定にあたっては皆様方から多くのご意見、ご提案をいただきました。町民一人ひとりが描く将来へのビジョンを大切にしながら、小児医療費助成事業や中村保育園での乳児保育、井ノ口保育園移転新築事業など、安心して子育てができる環境づくりと、学校施設等の耐震改修及び砂口南が丘線道路改良事業など安全・安心と利便性の向上を図るための施策等を新総合計画に沿って展開してまいります。

町政に携わるものとして、常に町の発展を念頭におき、その目的達成に向けた施策の推進に心新たな気持ちで取り組んで参りたいと思います。

年頭にあたり、皆様方のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後も町政運営にご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



### バスの本数について

Cグループ 津坂剛男さん

バスの増便を神奈川中央交通に町から要望したり、町でバスを出すことはできないのでしょうか。

(答弁)撤退要望があった震生湖経由の路線の存続のために、年間約400万円の運行経費補助を行っています。毎年、神奈川中央交通には要望等を行っていますが、路線バスとコミュニティバスの運行の兼ね合い等も考慮しつつ、町民の利便性を図っていきたいと思います。

### 文化会館を建設し映画や劇を見たい

Aグループ 三澤枝里奈さん

映画や劇、学校や地域の行事にも使える文化会館を中井町に作ることはできないでしょうか。

(答弁)人口1万人の町にどのような施設が効率的であるかを考えていきたい。秦野市・二宮町と施設の広域利用を行っているので、活用していただきたい。



再質問に手を挙げる上松さん

### 川の清掃について

Bグループ 中村寿さん

ゴミなどが増え続けている川について、どう考えていますか。

(答弁)川だけでなく中井町全域から不法投棄をなくすため、フェンスや監視カメラなどの設置、自治会・町内企業の人たちによる散乱ごみの回収など、町を挙げてごみを捨てられにくい環境づくりに努めています。

### 道に灯りを増やしてほしい

Cグループ 井上良佑さん

通学路や暗くて危険な場所などに灯りを増やしてほしいです。

(答弁)毎年自治会などからの要望をもとに、必要性の高い場所から順次、防犯灯・道路照明灯を設置しています。通学路の防犯灯整備については、教育委員会と相談して対応を考えたと思います。

### 大きな病院を作してほしい

Aグループ 関野美咲さん

お年寄りなどの通院が楽になり、救急救命や町内の雇用促進も期待できると思いますが。

(答弁)町内に大きな病院を作ることは難しいので、近隣の設備の整った病院を有効利用できるように、道路網の整備や移動介助サービスの提供などの対策を考え、進めていきます。



### 町のイメージを田舎から変えてほしい

Bグループ 早野健吾さん

緑を減らさずに町をもっと有名にして、町のイメージを変えてください。

(答弁)町の財産である自然景観を活用した、多くの人が訪れたくなるような魅力に満ちたまちづくりを、また、町民の利便性が図れる地域づくりを進めていきたいと思っています。

### 3学期制に戻してほしい

Cグループ 早野里穂さん

2学期制になったことで、生徒の中から「残念だ」「不安になる」などの意見が出ています。3学期制に戻すことができませんか。

(答弁)今年度から2学期制を試行しており、来年度から本格実施となります。ただし、学校行事の実施時期などについては、地域や保護者、生徒の皆さんからの意見を整理し、改善していきま



議会宣言を朗読する西村さん、原さん、仲川さん(前列左から)

## 議会を終えて

自分達が住んでいる中井町について、みんなが真剣に考え話し合えたこと、再質問が多く出たことがとても良かった。

私達の意見にとっても真剣に分かり易く答えてもらったことが、とてもうれしく、楽しかった。

町について、今まで知らなかったことを色々知ることができた。

町のために、自分たちができることをやっていきたい。

議会が出た意見が未来の中井町にどう関わってくるか楽しみ。

## 中学生議会宣言(抜粋)

私達が今生活している中井町が将来、より住みよい環境になってほしい。また、自然に恵まれた中井町のすばらしさをより広くたくさんの人達に知ってもらいたいと願っています。

私達は中井町を支えている大人のみならずと協力し、この中井町をより良い町にしていけるように、これからも中学生としてたくさんの方の事を学び、頑張っていくことをここに宣言します。

# 中井町中学生議会

「中井町を考える」



21人の中学生議員（敬称略）

	氏名	学年
Aグループ	関野美咲	2年
	西村亮介	2年
	杉本英駿	2年
	曾我雛子	2年
	前原直道	1年
	三澤枝里奈	1年
	山口あずさ	1年
Bグループ	中村寿	2年
	野地高史	2年
	仲川世理	2年
	小清水菜摘	2年
	荘司朋大	1年
	山中由美	1年
	早野健吾	1年
Cグループ	早野里穂	2年
	原敏之	2年
	津坂剛男	2年
	由井菜月	2年
	井上良佑	1年
	上松亜理沙	1年
	藤岡健	1年

11月23日（水・祝）、町議会議場で中井町中学生議会が開かれました。この模擬議会は、次代を担う中学生が「現在の中井町についてどう考え、将来の中井町に何を求めるのか」を聴き、まちづくりについて行政と中学生が共に考えることを目的に開催されました。議員を務めた中井中学校1・2年生の21人は、3つのグループを構成。事前に1・2年生の全生徒を対象にアンケート調査を実施し、生徒から出された要望等を踏まえて各グループで話し合い、質問原稿を作成しました。

町側からは町長をはじめとする幹部職員が執行部として出席し、オブザーバーとして中井中学校長をはじめとする学校関係者も出席しました。

本会議では、議長を務めた野地高史さんの進行により、各グループの代表者が順番に登壇し、計9問の質問が出されました。質問に対して、尾上町長をはじめとする執行部が答弁した後、



再質問をする小清水さん

同じグループ内の議員から再質問が行われました。なかには、複数の議員から再質問が出るなど、通常の町議会さながらの活発な議会となりました。

すべての質問が終わった後、議員を代表して西村亮介さんと仲川世理さんと、原敏之さんの3人が中学生議会宣言を提案し、全議員賛成により採択され、中学生議会は閉会となりました。

主な内容は次のとおりです。



議長の野地さんと答弁をする尾上町長

**運動施設を増やしてほしい**

Aグループ 杉本英駿さん  
子供からお年寄りまでみんなが使える運動施設や広場を増やしてほしいです。

(答弁)子供からお年寄りまで誰もが利用できる町民の憩いの場、健康づくりなどの場として中井中央公園を整備しました。今後の中井町が誇れる運動施設のあり方を検討していきます。

**自然を増やす**

Bグループ 小清水菜摘さん  
ずっと未来の中井町まで自然を守るための活動や対策が必要だと思います。

(答弁)四季やふるさとが感じられる里山景観を保全活用していくために、「ふれあいと交流の里づくり事業」を今年度からスタートさせ、地域や町内外のボランティアの方々を協力し、素晴らしい環境を守り育てていきます。

# 農産物品評会

11月19日(土)〜20日(日)の2日間、農村環境改善センターで農産物品評会が開催されました。この品評会は生産者の生産意欲の高揚と、消費者である町民の方への地域農業のPRのため、毎年実施されています。

今年も農産物292点と加工品62点が出品されました。また、恒例となつている表彰式後の出品農産物即売会には多くの方が訪れ、あっという間に完売となりました。

品評会で金賞を受賞された方は次のとおりです。(敬称略)



## 農作物の部(8点)

大根	原	まさみ	(遠藤原)
キウイ	早野	護	(古怒田)
加工品	古宮	勇	(宮向)
ごぼう	村山	充	(遠藤原)
みかん	加藤	敬一	(下井ノ口)
ゆず	関野	八千代	(境原)
人参	原	與志雄	(遠藤原)
ねぎ	山口	清司	(遠藤原)

## 加工品の部(2点)

しょうがの砂糖漬			
	城所	ヨツ子	(比奈窪)
梅干	榎本	京子	(北田)

# アラカルト

## 第4回なかい里山俳句大会

11月27日(日)、中井俳句協会主催の「なかい里山俳句大会」が開催され、町内外から約50名の方が参加されました。この大会は、町民と行政の協働による「ふれあいと交流の里づくり事業」の取り組みとして行われてい



ます。参加者は中井中央公園周辺の里山や役場から五所八幡宮周辺へと続く大町耕地の田園地帯を散策しながら句を詠み、各々が感じた中井の秋を句に込めていました。

入賞作品は次のとおりです。(敬称略)

### 【中井町長賞】

がまずみを噛んで昭和を近くする 片野 恒夫(大井町)

### 【中井町議会議長賞】

竹くべて冬のはじめの音がはね 重田ひろ子(秦野市)

### 【中井町教育長賞】

小春日や町の小さな資料館 池田ミツ子(宮原)

### 【中井俳句協会賞】

手帳には大き過ぎたる里紅葉 渋谷 春生(平塚市)

## ふれあい少年

### 野球教室



12月10日(土)中央公園野球場で、湘南シーレックスの選手を講師に招き「中井町ふれあい少年野球教室」が開催されました。

当日は足柄上郡内の少年野球チームに在籍する小学生と中井中学校野球部員、約150名が参加し、ピッチングやフィールディング、バッティングの指導を受け、シーレックスの選手とのミニゲームに元気よく取り組んでいました。

参加した野球少年たちの中から、将来講師として参加してくれるプロ野球選手が現れることを期待しています!

## 男女共同参画推進講演会



11月24日  
(木) 農村環境改善センターで「男女共同参画推進講演会」を町男女共同参画推進懇話会と足柄上地域県政総合センターの共催により開催しました。講演会に

は町民の方や町職員、二宮町職員が参加し、中央大学の広岡守穂教授が「家庭と地域の子育て」をテーマに講演されました。

講演の中で、広岡教授は父親として祖父としての実体験をもとに「子育て中は自分育てがなかなかできない。子育てを支えるということは、子育て中の母親の自分育ても一緒に支えるということ。」「男女共同参画とは、家庭では夫が妻の、妻が夫の自分育てのチャンスを支えるということ。地域では、自分をちゃんと認めてくれる人、必要としてくれる人を性別・年齢などの分け隔てなく対等に求め合える社会である。」「男女共同参画の推進が家庭と地域の子育て環境を良くし、少子化に歯止めをかける。」と話されました。

## 転倒・骨折予防教室

11月11日(金)と25日(金)に、保健福祉センターで転倒・骨折予防教室が開催されました。この教室は、モデル事業として平成16年度は宮向・松本上・松本下自治会、平成17年度は宮上・宮原・五分一自治会で実施され、今回はモデル自治会以外にお住まいの方を対象に参加者を募り、実施されました。

健康運動指導士の高垣勝勲先生から転倒・骨折予防の基礎知識や運動方法などを教わり、転倒骨折予防「こゆるぎ体操」の指導を受けた参加者からは、「ユーモアある分かり易い指導で楽しくできた。」「自分の体力の状態や予防体操を継続することの大切さを知ることができた。」「今後も教わった中から自分にできる体操を続けていきたい。」といった声がありました。



「こゆるぎ体操」は、高垣先生に依頼して制作した町オリジナルの体操で、昨年の町民体育祭でも披露されました。町では「こゆるぎ体操」の普及を図るため、ボランティア養成講習会を実施し、講習会を終了した指導員が転倒・骨折予防教室などにボランティアで参加し、「こゆるぎ体操」の指導をしています。

## 献血推進功労者表彰

11月19日(土)、横浜市教育会館で献血推進功労者表彰式が行われ、町内からは長年献血推進にご尽力いただいている次の3団体が表彰されました。今後も引き続き献血推進にご協力をお願いいたします。

株式会社日立情報システムズ  
湘南オフィス  
日立ハイテク電子エンジニアリング  
株式会社  
中井ライオンズクラブ

また、当日は「献血の絵」ポスター展の入賞者表彰式も併せて行われ、佳作に入選した井ノ口小学校4年宮川素佳さんが表彰されました。おめでとございました。

## 寄付(敬称略)

「厚意に添うよう大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。」

城所 義昌  
一金 二百万円



まちのわだい

今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎81 - 3907

井ノ口公民館図書室 ☎81 - 3311



「はじめての里山歩き」

NHK趣味悠々  
(日本放送出版協会)  
ウォーキングするには申し分のない恵まれた環境を持つ中井町。せっかく歩くのならより楽しく歩きたいと思いませんか。この本は、里山歩きのノウハウについてわかりやすく解説。読めば歩く楽しさが倍増すること間違いなし！



「金春屋ゴメス」

西條 奈加 (新潮社)

日本ファンタジーノベル大賞受賞作。  
竹芝埠頭から船に揺られて江戸に着いた!? 大盗賊も疫病神も思わず黙る、容貌魁偉、冷酷無比な長崎奉行に雇われた辰次郎の運命は。異色時代小説、颯爽と登場！

# 中井ジュニア 大活躍の一年

昨年7月に行われた「ペブシカップ第25回記念全日本バレーボール小学生大会」で準優勝を果たした中井ジュニアの勢いはとどまることを知らず、10月の神奈川県小学生バレーボール大会で優勝し、今年度の春、夏、秋の県大会3連覇を成し遂げました。

さらに、続いて11月26日・27日に行われた関東大会でも優勝。12月17日・18日に行われた「全国スポーツ少年団バレーボール交流大会県予選」でも優勝し、3月26日～29日に北海道札幌市で開催される全国大会への出場が決まりました。今年も活躍が期待される中井ジュニアです。





なかの町民の

町民の〇

126



「剣道」

野地俊光さん

(鴨沢)

好きなこと

映画鑑賞  
剣道

今回紹介頂きました金子さんは、剣道を通じての知り合いです。

私が剣道を始めたのは、中井町武道振興会が発足した時です。その武道振興会も今年で33周年を迎えました。今は勤め先が平塚である為、週2回の稽古日には開始時間には間に合わないものの、途中からでも顔を出し、子ども達と一緒に汗を流すようにしています。普段体を動かす事が少ない為、運動不足解消や体力維持に役立っています。

何事も始める事、やめることは簡単ですが、続ける事はとても大変です。「継続は力なり」といわれますが、まさに真実だと思います。剣道は長く続ける事が出来る武道であり、奥の深いものです。これからも子ども達と切磋琢磨してお互いに上達できるよう、稽古を続けていきます。

墨絵教室同好会



題名「風景」  
坂西桂子(久所)

なかい文芸

俳句同好会

また友の計報の知らせ木の葉髪  
もう少し生きていようよ木守柿  
花ハツ手どこへも行かぬ母といふ  
月毎の会を重ねて十二月  
すす拂い先ず神棚を清めけり  
図書室は暖かそうに灯りけり  
市場えと急ぐ車窓の冬木立  
思わずにポケット探す寒さかな  
冬星の蒼きいのちを燃やしをり  
芒枯れ餅の男子老いにけり  
刈り込みて風邪ひきそうな庭となり  
骨折の治らぬままに年の暮  
人影も鳥影もなき冬田かな

早野光村子  
須藤喜美代  
山口 清山  
小林 景峰  
大野 英峰  
池田ミツ子  
大澤 嘉子  
野中 由実  
石黒 雅風  
加藤 涼風  
中村 初江  
倉橋 幸子  
多田てる夫

漫短歌会

雨を来て祖の墓に詣つ夫在らば六十五年の結婚記念日  
夫も子も氣付く無き我が誕生日新しきコートに一人出かける  
塩の道に沿ひるる池に筋ひきて鴨の幾羽の我れに寄り来る  
この年の桜落葉を掃きかき思ふわが老いの日よこの色であれ  
海岸にヒスイを拾ふ百余名ひとつ心に腰を屈める  
日に当てし夜具の温みに父母の在しし日々をふる里を思ふ  
老いてより十年独りの自由さに朝寝し二食に足らふ日続く  
野に盛る黄の花の名を漸くに厨に思ひ出づアワダチ草と

短歌同好会

ゆきは良い帰りはけわしい坂の家あなどつていた吾が歳思ふ  
人間の命はかなき別れとは夫の重みをしじみ感じ  
遠く住む娘は暮れに帰れぬと孫の写真を送りくれたり  
曾孫来て笹舟二艘浮かばせば北風寒く指先ぬるる  
四肢曲り首も曲りし老犬はよわい二十歳の今を生き抜く  
秋の日はつるべ落しか町並は影絵なるなりともしびやさし  
裏庭に青き柿の実垂れさがり色づき待ちて楽しみ深し  
年あらた写経百枚企てし弥生に成せし寒中忘る  
孫かこみしばしくつろぐその昔なつかしみつ娘らと語らう  
旅立の朝はうす日に陽のさせり雨のさかりは夜半に過しか  
藍ぞめの作務衣を着こむ僧一人落葉掃き寄す庭の清しき

石田智恵子  
新谷美千代  
石田 好江  
舟川 春子  
山本三矢子  
池谷 久子  
桑名富沙江  
山村ケイ子  
中村 せつ  
星野 雪江  
荻野 秋子  
曾我 鈴子  
高尾百合子  
平澤 節子  
尾上 良子  
相原 ハル  
蟹江 俊江  
多田 ゆき  
小清水時子

お知らせ

おしらせ版は休刊です。  
次回は一月十五日発行となります。

**小田原税務署からのお知らせ!**

簡単です!

年金受給者の方も作成できます!

**確定申告は 国税庁ホームページで!**

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>  
小田原税務署 0465-35-4511

勤労感謝の日になんで木之花保育園児から尾上町長へ贈られたポインセチアの花。町長室入口に飾らせていただきました。ありがとうございました。



いくみ会  
中井支部の  
ヘルシー  
クッキング



タイム

レシピ11

ゆで野菜の豆腐のディップ



作り方

豆腐は6つ切りにしてざるに置き、水切りをする。野菜は食べやすい大きさに切り、たっぷりのお湯で順番に茹でておく。ディップを作る。すり鉢に豆腐を手で崩して入れ、残りの材料を加える。すりこ木でよく混ぜる。器に野菜とディップを盛り合わせ、ディップにすりこみを振る。

ひとくちメモ

ディップはポテトチップや野菜につけて食べるクリームムースのことです。野菜を堅めに茹でるのがおいしさのポイントです。

一人分の栄養価		材料(4人分)		ディップ	
エネルギー	121kcal	にんじん	120g	木綿豆腐	120g
たんぱく質	6.0g	ブロッコリー	120g	練りごま	小さじ2
脂質	6.8g	アスパラガス	40g	粉チーズ	小さじ2
カルシウム	139mg	じゃがいも	80g	マヨネーズ	小さじ2
塩分	0.5g	すりごま(白)	少々	醤油	小さじ1
				練りからし	6g
				レモン汁	小さじ1

今月の納付

町 県 民 税 第4期分  
介 護 保 険 料 第7期分

納期限は1月31日(火)です

お支払いは便利な口座振替をご利用ください

問合せ

税務課 町税班 ☎81-1113  
保健福祉課 高齢介護班 ☎81-5548

世帯と人口

平成17年12月1日現在(前月比)

世帯数 3,320世帯(-7)  
人口 10,145人(-22)  
男 5,137人(-15)  
女 5,008人(-7)

本誌は再生紙を使用しています。